



平成11年度指定 高指第91号

佐野 宏行

【雅号】 宏采 こうさい

生年／昭和19年 指定技術名／銅器・彫金



よほうかき「せんこう」

四方花器「閃光」

確かな彫金技術と造形力で、気品ある優しい三味胴の形状に、鋭い光の旋律模様で象嵌を配した花器である。焼型鑄造の素地をヤスリ、砥石、研ぎ炭で丁寧に仕上げたのち、銀板による平象嵌、銀・銅線象嵌を施している。鑄造時に20%の銀を配合した臙銀（ろうぎん）を使用することで、象嵌模様との快い調和が図られており、作者の高い技量と意匠感覚がうかがえる。

平成18年作

素材・技法／銀、銅・平象嵌、焼型

寸法／高さ34cm×幅12.5cm×奥行12.5cm

〔表彰・受賞歴〕

昭和42年 日本伝統工芸富山展支部賞（以後、5回）
日本伝統工芸富山展最高賞（以後、1回）
平成 9年 高岡物産振興協会表彰
平成17年 伝統工芸高岡銅器振興協同組合表彰
平成22年 高岡市市民功労者表彰
平成26年 富山県功労表彰
平成30年 瑞宝単光章

〔経歴〕

昭和39年 父甚吉に師事し彫金技術を習得
昭和43年 日本伝統工芸展初入選（以後、29回）
昭和49年 日本工芸会正会員認定
昭和58年 高岡地域地場産業センター内産業資料館御車山製作に携る
昭和61年 高岡市伝統工芸産業技術者養成スクール助手
平成 7年 高岡市伝統工芸産業技術者養成スクール講師
平成10年 高岡彫金組合長
平成12年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定
平成14年 高岡市伝統的工芸品技術・技法の継承者育成事業講師
平成19年 高岡巧美会副会長
平成21年 全国山・鉾・屋台保存連合会技術者会員指定
平成25年 伝統工芸士認定
平成27年 高岡巧美会会長
平成28年 日本工芸会富山支部副幹事長